

平成23年度早池峰地域保全対策事業 実施内容 一覧表

機 関 名	実施した内容	反省点・問題点など	要望・その他
岩手県山岳協会			
岩手県勤労者山岳連盟			
早池峰フォーラム実行委員会	<p>○第13回早池峰フォーラムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月23日(祝)盛岡市 いわて県民情報交流センター(アイーナ)で開催予定 テーマ「早池峰の価値と未来」参加者50名を見込む ・講話：遠野物語と早池峰、報告：公園計画の見直し、携帯トイレ普及活動、意見交換 <p>○第5回早池峰写真展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品募集7月10月末 ・展示会:11月23日から26日、盛岡市いわて県民情報交流センター(アイーナ)で開催予定 <p>○早池峰クリーン・グリーンキャンペーンへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンバー個人ごとに対応、携帯トイレ普及活動、屎尿降ろし ・県の事業が終了後も、自主的な行動として実施した。 ・ 移入種駆除への参加 <p>○携帯トイレ普及キャンペーンへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田越、河原の坊登山口でのアピールと、現状でのレクチャーに積極的に対応した。 ・ウイークデーターにおける携帯トイレリーダーの 	<p>○グリーンボランティアやキャンペーンへの参加については、メンバーが個人として対応し、積極的に参加した。</p> <p>○早池峰写真展は作品募集時期を早めさまざまな方法で周知に努めた。なお、一層の工夫と努力が必要である。今後隔年開催し、内容を充実させたい。</p>	<p>○シャトルバスについては、今後も運行を継続していただきたい。また、運行期間を延長し、少なくとも8月第2週まで対応していただきたい。一般車の乗り入れを制限するより良い仕組みを工夫する必要があると感じた。</p> <p>○携帯トイレの普及は一定のレベルに達しているが、回収のシステムを改善して、利用しやすい仕組みを創り出していくことが重要である。</p> <p>○登山中のストックの使用について、注意を促す必要がある。(植生への影響、安全面)</p> <p>○旅行ツアー業界での取り組みについて、これまででも努力されていると思うが、なお一層の情報発信をお願いしたい。</p> <p>○組織された登山団体では、積極的に携帯トイレ普及活動を進めていただきたい。</p> <p>○行政機関においては、今後とも、他の関係機関、自然保護団体、登山者とのパートナーシップを基本にして、対応してほしい。</p>

<p>早池峰をきれいにする会</p>	<p>実施状況を視察検証した。</p>		
<p>早池峰の未来を考える女性の会</p>	<p>○早池峰山山開き参加○河原の坊トイレ管理 ○うすき荘管理○笠詰キャンプ場管理○岳 ～タイマイグラ道路清掃○早池峰～河原の坊～ 小田越清掃○移入植物の除去作業参加○鶏頭 山避難小屋清掃 ○今年のキャンペーンは、2週間ずつが2回 おこなわれたが、平日の日も含めて出来るだ け回数多く活動に参加した。登山口で登山客 から「行ってらっしゃい」とか「お気をつけ て」と声をかけるようにしている。そのため か下山してきた登山客の中には「行ってきま した」とか「風が強くて五合目で引き返して 来ました」などと言ってくれる人も少なから ずいた。</p>	<p>○登山客から近くに「温泉がないか」などとよく聞かれるが、産直や日帰り入浴の場所などを解りやすく書かれた、登山者向けの観光パンフレットが必要なのではかと思う。</p>	<p>○小田越登山口の回収ボックスがいつぱいになっていったが、すぐに改善してもらった。</p>
<p>自然公園保護管理員</p>	<p>○登山道の維持管理、浮石の除去、ロープ張替え、草刈り等○登山者へのマナー指導、入山へのアドバイス○登山道及びその周辺のパトロール、盗探、盗掘の有無、台風・地震・大雨などによる環境の変化の有無</p>	<p>○犬を連れだした登山者に対する注意の仕方によって逆切れされた例があった。マナーの問題として登山中の発見なので、注意はするものの下山するまでつれて帰って頂くしかなるのが現状だ。 ○台風15号によって鶏頭山の登山道では倒木の被害が2～3ヶ所あった。太い枝も多数折れて道を塞いでいたが現在は歩ける状況である。</p>	
<p>自然公園指導員</p>			
<p>(社)岩手県バス協会</p>	<p>特になし</p>	<p>特になし</p>	<p>特になし</p>
<p>(社)日本旅行業協会東北支</p>	<p>特になし</p>	<p>特になし</p>	<p>特になし</p>

<p>部岩手県地区 会</p>	<p>岩手南部森林 管理署遠野支 署</p>	<p>○6月～10月まで、土・日・祝祭日を中心に、森林保護員（愛称「グリーンサポーターズ」）として4名を配置し、高山植物保護等の啓発に努めた。 また、職員による巡視のほか、高山植物盗採防止合同パトロール、移入植物駆除作業、早池峰クリン&グリーンキャンペーンに参加。</p>	<p>特になし</p>	<p>○平成20年度に薬師岳登山道の補修箇所のみを部分的に貸付したところですが、安全な登山道としての管理上からも全線を借り上げのうえ、管理するよう検討願います。 また、早池峰縦走登山道についても全線借り上げのうえ、管理していただけるよう検討願います。</p>
<p>三陸北部森林 管理署</p>	<p>○森林生態系保護巡視員を7名配置し、高山植物保護等の啓発に努めた。 ○盗掘、盗採防止に向け、事案を想定した関係機関の連絡体制整備（情報の共有化）及び合同訓練の実施（牽制機能の発揮）への参画</p>	<p>○小田越コースから剣ヶ峰縦走コースへ遭難があったことから、9合目（分岐路）により目立つ標識を設置する必要がある。 ○山頂トイレ使用禁止期間中において、巡視員からは岩陰に排泄物が見受けられたとの報告があった。</p>	<p>○早池峰山国定公園計画内歩道（握沢コース、剣ヶ峰縦走コース）及び関連歩道について、県が主体となり全線借り上げのうえ、管理していただくよう検討願いたい。</p>	
<p>盛岡自然保護 官事務所</p>	<p>○7月17日に早池峰クリン&グリーンキャンペーン行事に参加。</p>	<p>・自動車利用適正化対策について シャトルバス運行について、今年度まだ金額が確定されていないが、大幅な赤字になる見込みであるため、運賃の改定又は、運行方法を見直すなどの対応をしなければ安定的な運行は難しい状況である。</p>	<p>・移入植物の駆除について 今年度の移入植物の駆除については、6月に主としてセイヨウタンポポ、オオバコ等を対象に実施しておりますが、特定外来生物に指定されているオオハングンソウが地域内で増えているという情報も寄せられていることから、来年度、移入植物の駆除を行う際は、オオハングンソウも駆除していただきたい。</p>	
<p>花巻市</p>	<p>(1) 自動車利用適正化対策 ・周知用チラシ・ポスターの配付及び掲示 ・市ホームページ、広報紙への車輛規制内容の掲載 ・交通規制看板・駐車場案内看板の設置 ・交通規制区域周辺地区住民への周知 ・登山者、住民等からの問い合わせ対応 (2) 高山植物盗採防止対策 ・高山植物盗採防止合同パトロールへの参加 ・自然公園保護管理員4名による巡視等保護管理業務の実施 早池峰キャンペーン「移入植物の除去作業」への参加</p>	<p>・自動車利用適正化対策について シャトルバス運行について、今年度まだ金額が確定されていないが、大幅な赤字になる見込みであるため、運賃の改定又は、運行方法を見直すなどの対応をしなければ安定的な運行は難しい状況である。</p>	<p>・移入植物の駆除について 今年度の移入植物の駆除については、6月に主としてセイヨウタンポポ、オオバコ等を対象に実施しておりますが、特定外来生物に指定されているオオハングンソウが地域内で増えているという情報も寄せられていることから、来年度、移入植物の駆除を行う際は、オオハングンソウも駆除していただきたい。</p>	

<p>遠野市</p>	<p>1 自動車利用適正化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通規制チラシ、マナーガイド配布及びポスター掲示（市関連施設、観光施設等） ・市HP・CATV、市広報による交通規制等周知 ・規制看板の設置（市道・県道沿い5基） ・登山者からの問合せ対応 <p>2 高山植物盗採防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移入種植物駆除、盗採防止合同パトロール参加 ・自然公園保護管理員2名による巡視等保護管理業務の実施 	<p>1 自然公園の管理体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然公園保護管理員には県からの委託料だけでは、登山期間中の管理体制が不十分であるため、市で予算計上し、上乘せして報酬を払っている。（上乘せ延べ20日分）報酬額が低いため、人材確保が難しい状況である。 ・シャトルバスの運行期間中、管理員は始発が到着前の朝5時に出勤し、最終が出る午後5時まで勤務する。登山客が毎日来るため、休めない状況である。 2 自動車利用適正化対策 ・シャトルバス運営状況は利用者の減等により赤字であり運賃の改定や運行方法の見直しが必要と思われる。 ・駐車スペースが少なかったため、路上駐車が多くなり見られ、シャトルバス等の運行の妨げになっている。 	<p>1 迅速な情報の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通規制の開始や事故等についての情報の共有 2 登山者の安全対策について ・国定公園内の老朽化した案内板の更新 3 自然公園保護管理員の報酬の増額について ・委託金を延べ20日分増額願いたい。 4 早池峰山に関するパンフレットの作成 ・マナーガイドの他に、早池峰山に関する情報が掲載されたパンフレットの依頼があるため、登山者向けのパンフレットを作成願いたい。
<p>宮古市</p>	<p>○自動車利用適正化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両規制周知用チラシ、ポスターの配布及び掲示（庁舎、道の駅等） ・市ホームページに車両規制内容の掲載 ・車両規制看板・駐車場案内看板の設置 ・シャトルバス江繋口バス停臨時駐車場の整備及び仮設トイレの設置 ・登山者等からの問い合わせ対応 <p>○高山植物盗採防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移入種植物駆除、高山植物盗採防止合同パトロールへの参加 ・自然保護指導員及び自然公園保護管理員の5名による巡視等保護管理業務の実施 	<p>○自然公園の管理体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然保護指導員及び自然公園保護管理員には県からの委託料に市で上乘せし、報酬を支払っている。委託料であれば全額支払うべきである。 	<p>○幹線林道の開通により、剣ヶ峰縦走ルートの利用者が増えている。このことから、国定公園利用計画の見直し、登山コースの案内誘導標識等の更新、設置を要望する。</p>

<p>県自然保護課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ マナーガイド作成・配布 10,000部 ○ 交通規制周知 (日本道路交通情報センター、盛岡駅観光案内所ほかへのチラシ配布) ○ 登山道の安全確保 倒木処理：5/17 河原の坊コース4名、5/26 小田越コース3名 転倒した標柱の修繕：6/6 河原の坊コース5名 ○ 移入種駆除対応 6/5 3名 ○ 盗探防止パトロール 5/27 3名 ○ 早池峰キャンペーン 6/12 2名、6/25 2名、7/3 1名、7/16 1名、7/23 2名、7/31 2名 ○ し尿担ぎおろし 6/19 3名 ○ 携帯トイレデー 6/25～7/9、7/30～8/13 実施 		
<p>県道路環境課</p>	<p>早池峰クリーン&グリーンキャンペーンへの参加 6月19日(日) 1名 7月30日(土) 1名</p>	<p>特になし</p>	<p>特になし</p>
<p>県商工労働観 光部観光課</p>			
<p>県警本部生活 環境課</p>	<p>無し</p>	<p>無し</p>	<p>無し</p>
<p>県南広域振興 局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当部ホームページによる交通規制の周知 ○ 交通規制、マナーガイド等の全国関係団体への送付(約300ヶ所) ○ 移入植物の駆除を1回実施した ○ 18日間早池峰キャンペーンを実施し、登山者への啓発活動を行った ○ 高山植物盗探防止合同パトロールを2回実施 ○ キャンペーンに参加した早池峰グリーンボ 		<p>○ 花巻市よりオオハングンソウ移入種駆除要望があり、次年度に実施を考えている。</p>

<p>沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター</p>	<p>ラティアに対し、県が負担するシャトルバス代の利用券を発行 ○県南広域振興局地域振興推進事業を活用して小田越登山口に仮設トイレ4基を設置(6月10日～9月9日) ○携帯トイレ回収処理(早池峰保全対策事業にて実施)</p>		
<p>・盗採防止パトロール参加 ・移入種駆除活動参加 ・山開き式典への参加 ・クリーン&グリーンキャンペーン参加 ・啓発リーフレット配布</p>			<p>・移入種駆除活動日にセイヨウタンポポがあまり生えておらず、結果的に除去されぬまま繁殖する結果となった。気候の変動等もあり、活動日の最適な設定は難しいと思われるが、たとえば除去作業は期間をあけて複数回実施する等、より効果的な除去を行うべきと思われる。</p>